

## まちづくり協議会ニュース



「第6回羽沢駅周辺地区まちづくり協議会」を開催しました！

第6回羽沢駅周辺地区まちづくり協議会を開催しましたので、その内容についてご報告いたします。

開催日時やテーマなどは、以下のようになっています。

- 日 時 : 2009年7月22日(水) 18時30分~20時30分  
 会 場 : 神奈川土木事務所  
 テー マ : ①「既存住宅地のまちづくりについて考えよう！」  
 ②「地区内の自然と都市のバランスについて考えよう！」



## ワークショップの流れ

- ① 前回までの協議会での議論を踏まえて、羽沢駅周辺地区全体における**まちづくりの大きな方向性**について確認しました。
- ② 今回は、その中でもより詳細な検討が必要な**「既存住宅地のまちづくり」と「地区の自然と都市のあり方」**について、新たに2つの班に分かれて議論しました。

## 1班：既存住宅地のまちづくり

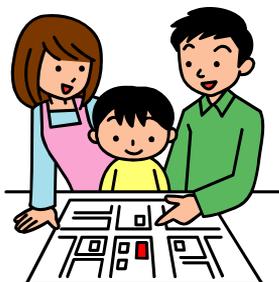
- ◆既存の住宅地にお住まいの方を中心としたメンバー構成
- ◆新駅周辺のまちなみイメージや既存住宅地の環境保全、道路等のあり方について検討



1班の作業風景

## 2班：地区の自然と都市のあり方

- ◆農業に従事している方や、緑地・農地の周辺にお住まいの方を中心としたメンバー構成
- ◆新たな市街地の整備と、自然環境の保全についてのバランス検討



2班の作業風景



それぞれの班でのご意見としては、次のようなものがありました。

### 1班：既存住宅地のまちづくり

- ・新駅周辺には、ランドマークとなるような高い建物や商業施設ができて良い。
- ・新駅周辺以外の場所は、現状の低層のまちなみが良い。
- ・駅広へのアクセス道路など、メインとなる道路はきちんと整備していく必要がある。
- ・身近な道路については、現状の静穏な環境を維持するため大きな拡幅をせず、交通規制などで歩行者の安全性を確保していきたい。
- ・横浜国立大学や聖ヶ丘学園の学生が新駅から安全に通学できるように考える必要がある。

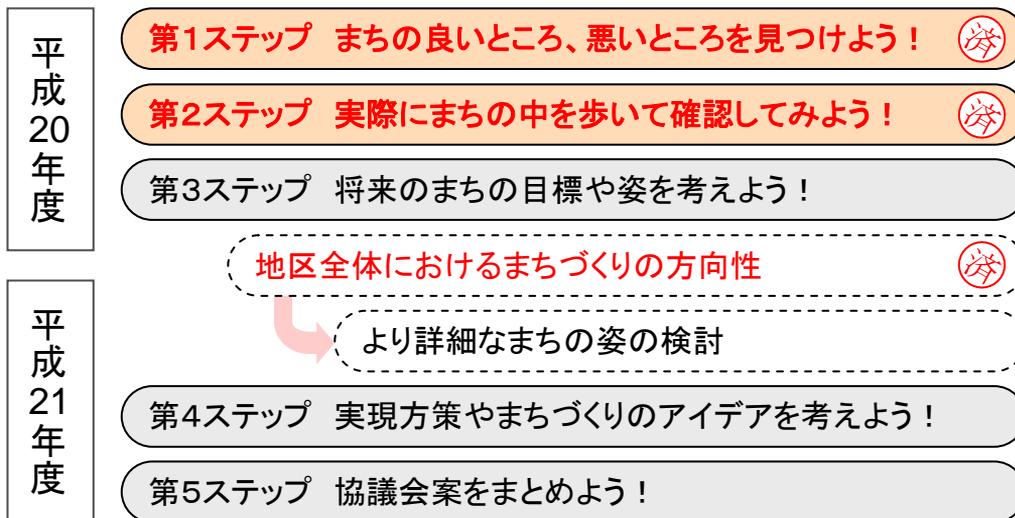
### 2班：地区の自然と都市のあい方

- ・調整区域のままでは、地元の住民に良い効果は生まれず、農地や緑地が駐車場や資材置き場などになってしまうだけである。
- ・本格的に農業をやるのであれば、調整区域でなければ難しい。
- ・耕作放棄地も多いようなので、みどり税で土地を購入して保全したり、農地交換などを市が実験的に行ってはどうか。
- ・図書館などの公共的・文化的な施設を配置して、合わせて敷地内に緑地を確保していくようにできると良い。

※検討結果については、引き続き行う次回協議会での議論とまとめてご報告します。



#### 【今後の予定】



#### 次回協議会の予定



日 時：2009年9月16日(水) 18時30分～20時30分

テ ー マ：① 既存住宅地のまちづくりについて考えよう！（継続）  
② 地区内の自然と都市のバランスについて考えよう！（継続）

会 場：神奈川土木事務所

みなさんのご意見を反映させながら、地区プランを作成したいと考えております。普段感じられている羽沢駅周辺地区についてのご意見を、事務局まで是非お寄せください。

【発行日】平成21年8月

【発行】羽沢駅周辺地区まちづくり協議会

【お問い合わせ先】

羽沢駅周辺地区まちづくり協議会事務局

・神奈川区区政推進課 TEL 411-7028 FAX 314-8890  
・保土ヶ谷区区政推進課 TEL 334-6374 FAX 333-7945